

自動車技術会 サイバーセキュリティ講座専門プログラム

1. 講座名	製品サイバーセキュリティ品質向上活動チームの構築・運用のポイント
2. 講座概要	<p>本講座では、1日コースで、自動車業界における製品サイバーセキュリティ（CS）品質向上活動チームの構築と運用に必要なポイントを学び、演習を通じて理解を深めます。</p> <p>本講座では、以下の内容を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CS情報の読み解きの一例 ・サイバー攻撃ログの分析手法の一例 ・UN-R155, ISO/SAE 21434:2021における製品CS品質向上活動要件 ・製品CS品質向上活動の業務フロー、ハンドリング演習
3. 想定する受講者	自動車メーカ、自動車部品サプライヤの担当者
4. 習得する技術	<ul style="list-style-type: none"> ・CS情報の原因把握の技術要素 ・迅速な対応を図るためのハンドリングのポイント
5. 受講の前提条件	・CSに関わる基礎的な用語を理解していること。
6. 日数（時間数）	1日（計6時間）
7. 最大受講人数	20名
8. セミナー講師	<p>主 4時間講師) DNV 竹森敬祐</p> <p>副 2時間講師) DNV 高木 佳彦</p>
9. 受講者の制限	<p>あり</p> <p>想定する受講者以外は受け入れない。 (DNV社の競合他社も受け入れない。)</p>
10. 実習機材	受講者の皆様には、Web検索のためのインターネット接続を行えるPCをご用意頂きます。
11. 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・CS情報の収集、該非調査、ウィークネス特定に関わる技術の習得 ・攻撃ログに関する異常検知技術の習得 ・対策の立案例の理解 ・ハンドリング事例の理解
12. 講座計画	<p>[座学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CS情報の読み解き例 ・サイバー攻撃ログの分析手法の理解 ・UN-R155, ISO/SAE 21434:2021における製品CS品質向上活動要件の理解 ・対策の立案例の理解 ・ハンドリング事例の理解 <p>[演習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CS情報の読み解き ・対策の立案 ・ハンドリング